

ま な ぼ ー

このページは、生涯学習のページです。いろいろな取り組みを紹介します。

瀬戸内発見伝

巻の三

瀬戸内市の城跡のはなし —今木城のことなど—

NHKの大河ドラマ「義経」がスタートしました。「タツキ」こと滝沢秀明さんが主演、そのほかにも豪華なキャストが並んでいます。古代から中世へと大きく時代が動いた12世紀の末、源氏と平氏の合戦で活躍し、悲劇的な最期を遂げる源義経の物語です。このドラマは『平家物語』という文学作品が重要な素材になっています。

『平家物語』に登場する城

瀬戸内市内には、この軍記物の傑作といわれる『平家物語』に登場する城があります。「伊予国の住人河野四郎道信、豊後国住人白杵二郎維高・緒方三郎維義同心して、都合其勢二千余人、備前国へおしわたり、今木の城にぞ籠りける。能登守を聞き、福原より三千余騎で馳くんだり、今木の城を攻め給う。」(岩波文庫版)

かかれているもので、源氏方の河野氏、緒方氏などが備前の「今木の城」にたてこもったが、平家方の能登守、つまり平教経に攻められ、四国・九州に落ち延びるという場面です。

この「今木の城」と考えられているのが邑久町向山にある「今木城址」です。かつて「娯楽の殿堂ヘルスセンター」があった辺りです。現在地元の人たちが建てた碑があります。

義経の「鴨越の坂落し」という奇襲で、源氏方が大勝利を収めた「一ノ谷の合戦」が寿永三(一一八四)年二月のことですが、その前に瀬戸内海沿岸各地で合戦が繰り返されます。「今木の城」の合戦はそのころの話です。

ただし『平家物語』は文学上の演出も多く、「今木の城」の合戦もほかの史料には見えないので、実際行われたのか、詳しいことは分かっていません。この城は後に『太平記』に登場する今木氏の拠点になっ

たといえます。明治になって「今木村」ができ、現在も「今木小学校」などがその名を引き継いでいます。

源氏方武将ゆかりの甲冑

今木城のすぐ近くの豊原北島神社に源氏方の武将・佐々木盛綱が奉納したと伝わる甲冑があります。

「藤戸の合戦」で、藤戸(倉敷市)の海峡を馬で渡って戦を勝利に導いたのが佐々木盛綱です。盛綱は甲冑とともに馬の轡(はみ。馬の口にはめて手綱をつなぐ金具)も奉納しています。甲冑は「色々威甲冑」といい、非常に美しいもので国の重要文化財に指定されています。

轡は「杏葉形轡」といい、杏の葉をかたどったもので岡山県

の重要文化財になっています。どちらも「邑久町史文化財編」で詳しく紹介しています。

戦の時代の遺跡

ほかにも市内にはたくさん城跡があります(表参照)。ほとんどが戦国時代の城で、特に砥石城や福岡城が有名です。記録にほとんど現れず、城主など分らない城も多いのですが、いろいろな伝説が伝わっています。

城というと、天守閣があつて武将が住んでいたかのように思いがちですが、小さな城は、村が戦場になったときに村人たちが身を守るために立てこもったような簡単な構造のものも多かったと考えられています。まさに戦が身近だったころの象徴的な遺跡です。

瀬戸内市内の城跡

城名	所在地
鹿忍城	牛窓町鹿忍
紺浦城	牛窓町牛窓
天神山城	牛窓町牛窓
尾張城	邑久町尾張
大山城	邑久町福中
智間城	邑久町福中
今木城	邑久町向山
光明寺城	邑久町大富原
高取山城	邑久町豊原
高尾城	邑久町東谷
砥石城	邑久町豊原
佐井田城	邑久町本庄
上山田城	邑久町上山田
殿山城	邑久町上山田
白谷城	邑久町神明
福谷城	邑久町福谷
虫明城	邑久町虫明
高山城	長船町西須恵
飯山城	長船町飯上
油杉城	長船町磯上
堀城	長船町磯上
長船城	長船町長船
円山城	長船町服部
福岡奥之城	長船町福岡

『改訂邑久郡史上巻』より



溶かしたチョコレートを形成し、冷やし固めます

チョコレートづくり

牛窓町総合福祉センターで2月12日、笑顔の広場の講座のひとつ『チョコレートを作ろう』が開催されました。バレンタインデーを前にして開催されたこの講座には、市内から19人の小学生が参加。岡部峯子さん・廣田恵子さんを講師に迎え、トリュフの作り方を習いました。チョコを細かく砕き、生クリームなど他の材料と煮溶かし、冷やし固めて形成。おいしい箱に入ったトリュフの完成です。かわいい箱に入れたラッピング。さて、だれにあげるのでしょうか。

参加した石原由梨さんは、「溶かして混ぜるところが楽しかった。チョコは大人の味がして、おいしかったです」と感想を話してくれました。

あつたか布絵本づくり

邑久町公民館主催の「あつたかハートの布絵本づくり」が2月1日、邑久保健センターで開催され、17人が参加。力を合わせて布絵本を仕上げました。

参加した市内の読み聞かせグループのメンバーや保育士、母親らは、一針一針丁寧に仕上げました。仕上がった「たまごのあかちゃん」の布絵本3冊は、邑久町公民館で貸し出されます。川崎貞江さん(60歳・邑久町尾張)は、「楽しいです。孫のために、また作ってやれたら良いなと思います」と、笑顔で話していました。



出来上がりを楽しみに一針一針進めます

歴史人物講座

長船町公民館主催で4回シリーズの「歴史人物講座」の最終回が1月19日、同公民館で開催されました。

本年度のテーマは、悪女と呼ばれた女性たち。講師に歴史作家の松本幸子さんを迎え、今回は、幕末に大老井伊直弼のスパイとなり活躍し、井伊直弼死亡後捕らえられた「村山たか」についての講義があり、数奇な運命をたどりながらも能力を発揮し、自立して生きた女性として紹介されました。

歴史が好きで受講した人、井の中の蛙にならず広く知ることが大切と受講した人などさまざまですが、「歴史上の人物、背景など詳しく教えてもらえて楽しい」と好評でした。



参加者の皆さんが、講義に耳を傾けます